

志木二中だより



平成30年度 1月号
志木市立志木第二中学校

平成31年1月8日(火)
志木市館1-3-1 TEL 048-473-2379



新しい年を迎えて



校長 本 荘 真

新年あけましておめでとうございます。保護者、地域の皆様方には旧年中、多大なるご支援、ご協力をいただきました。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、新しい年となり、東京で開催されるオリンピックがいよいよ1年後となりました。期待が高まりますが、ここへきて10代のアスリートが大活躍していますね。卓球の張本選手がワールドツアーで世界チャンピオンになりましたし、フィギュアスケートの紀平選手もすい星のごとく現れ、グランプリファイナルでいきなり優勝しました。サッカーの久保選手もJリーグで活躍していますし、競泳の池江選手も目覚ましい活躍をしています。10代の活躍は他にも枚挙にいとまがありません。スポーツの世界ではありませんが、将棋の藤井棋士もすごいですね。先日、プロ100勝を挙げたとニュースになっていました。プロの棋士になるのも難しいのに、あの若さですでに100勝し七段にまでなっています。驚かされます。こういった各分野で活躍している若者たちは、もちろん才能があり努力もされていて、その才能が早い段階で開花したのだと思います。中学生にとって年齢の近い者の活躍は刺激になると思います。ですが、みんなが同じようにはいきません。むしろ、ほとんどの者がそうはいかないのが実情です。それぞれがじっくりと勉強したり経験を積んだりしながら、自らの才能や良さに気づき、遅咲きでもきれいな花を咲かすのだと思います。

昨年、本校でもたくさんの表彰をしました。運動部の大会、文化部のコンクール、個人で出場した大会、絵画、作品、作文、標語など様々な分野で。どれも立派なことで賞状を渡す側としても誇らしくうれしくなります。一芸に秀でていることは素晴らしいと思います。学期末の保護者会でもお話ししましたが、表彰されることではないですが生徒の素晴らしい面が通知表の所見欄(学校からの通信欄)にたくさん書かれておりました。率先して掃除や給食の準備をしてくれる、友人が困っている時にそっと手を差し伸べてくれる、いつも明るく爽やかに挨拶をしてくれる、クラスのムードメーカー、これらも立派な才能ですし、これから生きていく中でそういったところが評価され重宝がられるのでしょう。自分の良さに気づきそれを認め、自信をもってほしいと思うのです。今年も志木二中の生徒たちの素晴らしい面にたくさん触れる一年にしたいと思います。